



月ヶ瀬公民館だより

公益財団法人奈良市生涯学習財団
月ヶ瀬公民館
奈良市月ヶ瀬尾山 2815
電話・FAX:0743-92-0346
発行人:館長 藤田美佳

寒露

10月半ばを過ぎたというのに夏日が続き、まだ半袖を着ています。衣替えするのにはしばらくかかりそうな気配です。

今月、三重大大学の気象学の教授と大学院生による研究グループが、1982年～2023年の気象データを分析し、夏の気温の時期が、年々増加していることを明らかにしました。冬の期間はほぼ変わらず、春と秋の期間が短くなっていることで、四季ではなく、二季の状態になりつつあるとの分析結果を公表しました。近年、風薫る五月や秋晴れの十月を感じる事が少なくなってきたと感じていたのも、体感とデータが一致して、やはりと感じました。気候変動の影響を受けて、台風などの災害が、局地的であったり、大規模化していたりする傾向もありますので、気象に関する学習も講座に組み込んでいかなければならないと感じています。

こんな講座がありました！

茶芽っ子クラブ 9/24

運動会が近づく時期であることから、ひとりひとりが自分らしく走ることが出来るように、かけっこ講座を行いました。29人が参加したので多目的ホールが狭く感じるほどの熱気でした。



あなたが主演オンステージ 9/27

多目的ホール(定員264人)のステージを専有して体験できる企画です。今回が今年度最後の会でした。ご家族で参加され、グランドピアノや持参された楽器での演奏を満喫してくださいました。



昨年度も今年度もこの企画に合わせて、子ども世代・孫世代が帰省して、祖父母世代や親世代と共に公民館を利用してくださったことが印象的でした。

梅の里学級 10/1



はじめに月ヶ瀬駐在所の警部補に地域の安全についてのワンポイントアドバイスをいただきました。最新の特殊詐欺の情報を共有し、犯罪に巻き込まれることのないよう、注意・喚起を促しました。

その後「奈良市健康出前講座アンチエイジング体操～筋トレのススメ～」で身体を動かしました。講師は、整骨院での勤務経験があり、介護リハビリの講師も務めているフィットネスのインストラクターの方で、わかりやすかったです。

月ヶ瀬女性学級 10/11



トヨタユナイテッド奈良の協力で、トヨタ自動車と名古屋大学が連携して開発したシステムを使って、操作力・視野・認知・リスク判断の4つの身体機能を測定し、安全に運転するコツを学びました。

当日は自動駐車システムを搭載した試乗車を持ってくださり、公民館の駐車場で、実車し、体験しました。

女性学級以外の地域の方々(男性含む)も、同乗の体験に参加しました。

おはなし会 10/15



秋のおはなし会では、講師の「月ヶ瀬おはなしの会だっこ」のみなさんが、紙芝居・タンDEM・手話・昔話の読み聞かせをしてください、和やかに楽しみました。

最後のゲームでは、チームに分かれて対戦し、歓喜の声が飛び交い、盛り上がりしました。

プチ田舎暮らし～月ヶ瀬茶 10/15

毎年恒例の月ヶ瀬茶企画!今年は秋番茶の時季の茶摘み体験です。講師は、農事組合法人グリーンウェーブ月ヶ瀬の組合員である茶農家の大谷喜徳さんです。

桃香野地区でも標高の高い一角にある茶畑で、一芯二葉の茶摘みに挑戦しました。

茶摘みの後は、グリーンウェーブ月ヶ瀬に会場を移し、月ヶ瀬茶の試飲です。各人に急須と湯呑が用意されており、講師の指導の下、丁寧に煎れて、香りや色合いを確認しながら、味わいました。応募数は18人、定員の10人が参加しました。



□■□ 今後の講座の予定 □■□

梅の里学級

令和7年11月26(水)館外学習

参加申し込みの締め切りは、10月30日(木)です。
で、お忘れなく、お申し込みください。



図書室だより



移動図書館

※次回は11月14日です。



12月12日、1月16日、2月13日、

3月13日

各回とも金曜日、午後2:50～3:30

■毎月10人の利用がないと、移動図書館は廃止になります。存続のため、ご利用をお願いします。

【移動図書館の利用について】

★1か月、1人10冊まで借りられます。

★市立図書館蔵書のリクエストもできます。

大型紙芝居を依頼することもできます。

★インターネットで予約して、移動図書館で受け取れます。

■市立図書館
貸出券の作り方→



奈良市生涯学習財団

<https://manabunara.jp/>

公民館だよりバックナンバー

施設紹介→

月ヶ瀬公民館→

公民館だより



月ヶ瀬女性学級

11月15日(土) 午前9時30分～

ヨガで身体と心をゆるめて、リラックスしましょう。

貸出用のマットを利用される方は、あらかじめ公民館にご連絡願います。参加費は無料です。

夜の図書室 10/3～読むを語る・読むとつながる

本講座は、毎月第1金曜日の夜7時～8時30分に集い、本を介して、地域の仲間がゆるやかにつながり、語る会です。

今月のテーマは食です。食欲の秋という時候に適ったテーマでしたので、本や映画、旅などにまつわる話題で盛り上がりしました。



次回は、11月7日(金)午後7時～8時30分 テーマは歴史です。関連する書籍をお持ちください。会場は、ONONOです(偶数月)。

■10月26日(日)午後4時～7時 ONONO 前のグラウンドで、夜の図書室のメンバーによる企画で、本の交換と焚き火の会をします。

詳しくは、主催のローカルコップ大和高原 森本さんまでお問い合わせください。

月ヶ瀬俳句会【九月】

決断に一拍を置きりんご剥く	城そびえ稲穂波打つ伊賀盆地	旅三日台風男と呼ばれけり	秋彼岸手水に伸びる影長し	朝顔のあを遠天を引きしめる	弥栄ゆ手をあげ足出せ盆踊	風そよぐ光る芒の若穂かな	鉦叩と判れば許す単調音	銀河降る子らの両手に金平糖	豊の秋子ども狂言奉納す	窓開けて風に息づく今朝の秋	旅帰り夫の連れくる罌雲	背の順に並ぶ校庭赤とんぼ	百舌鳥の朝木々の茂みを絞り鳴く	稲刈り終ゆカラスやサギの遊び場に	夢洲の大屋根おほふ罌雲	鳶の背に一枚乗りし罌雲
ますみ	和代	卓	新哉	由姫子	白鯨	臣生	定代	旅人	朋子	豊美	かつ野	知里	節子	利明	ふみ子	すま